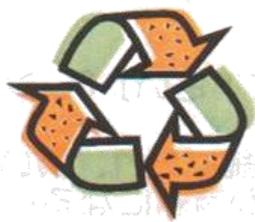


市民がつくる環境都市こまき



こまき環境広報

編集:こまき環境市民会議

廃食用油（天ぷら油）が粉せっけんに生まれ変わります！

小牧市では、各家庭で使用された食用油を回収し、リサイクルしています。

廃食用油の回収

家庭での使用済みや賞味期限切れの食用油を市民センターや地球温暖化対策地域協議会が設置された小学校（小牧・小木・光ヶ丘）等で回収しています。



プラザハウスで廃食用油せっけん作り



【材料（10 kg分）】

- ・廃食用油 20 リットル（植物性油のみ）
- ・ソーダ灰 10 キログラム
- ・苛性ソーダ 3.8 キログラム
- ・水 15 リットル

※廃食用油以外の材料は、プラザハウスで用意

【作り方】

- ①石けん製造機に廃食用油を入れて、火にかけ温める。
- ②水と苛性ソーダを入れて、かき混ぜながら水分をとばす。
- ③火をとめてソーダ灰を入れかき混ぜる。
- ④高速粉碎機で粉にする。
- ⑤約3か月熟成させたら廃食用油せっけんの出来上がり！

※ 廃食用油せっけん(粉せっけん)作りは毎月第3日曜日に実施しています(雨天中止)。

完成した廃食用油せっけんは、プラザハウスと小牧市役所本庁舎2階の環境対策課で、無料で配布しております！

ご希望の方は、気軽に職員までお声がけください♪



完成



廃食用油は「資源」になります。ごみを減らし、限りのある資源をくり返し使用することで環境への負荷を軽減する社会（循環型社会）の実現を目指しましょう！

**廃食用油は資源に生まれ変わります！
捨てずに回収場所にお持ちください！**

回収場所については、
右記のQRコードを
ご覧ください。



靴の汚れに！

- ぬるま湯に廃食用油せっけんを溶かした中に靴を入れ、しばらく放置する。
- ブラシなどを使って洗いきれいな水で流す。

★靴の他に、ワイシャツの襟の黒ずみなど衣服の汚れにも使用することができます！



その他の使用例は右記のQRコードからこまき環境市民会議ホームページをご覧ください。



※使用上の注意※



- 食べ物ではありません。
- 口や目には入れないでください。
- 手荒れ防止のため手袋を着用してください。



環境フェアを開催します！

□ 日時：令和3年11月6日（土）10:00～15:00

□ 場所：小牧市中央図書館イベントフース・にぎわい広場

今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策をとったうえで、今年新たに開館した小牧市中央図書館のイベントスペース及びにぎわい広場にて環境フェアを開催します。皆さまのご来場をお待ちしております！

屋内（小牧市中央図書館イベントスペース）

● 体験コーナー

環境にやさしい布を使ってマイバッグを作ったり、水の生きものとの触れ合い体験ができます。

● 展示コーナー

生きものに関する展示や市内小中学生に実施してもらったエコライフチェックシードの集計結果を掲示します。

屋外（にぎわい広場(小牧市中央図書館北側通路)）

● 体験コーナー

ヒノキの丸太切り体験やたね油搾り体験ができます。また、実際に使用しているバスに乗って写真を撮ることもできます。

● 展示コーナー

温室効果ガスを出さない燃料電池自動車を展示します。



2019の様子

●新型コロナウイルス感染防止対策●

- 体調が悪いまたは発熱等の症状がある場合は、参加をご遠慮ください。
- 咳エチケット、マスク着用、手洗いまたは手指消毒の徹底などの感染防止対策をしてください。
- 今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、変更、中止となることがあります。



会員のつづやき

廃食用油せっけん作りは毎月第三日曜日にフラザハウスで実施しています。是非、一度見学にきてください。「廃食用油せっけん」も是非使ってみてください。